

(夏が来れば思い出す遥かな尾瀬遠い空・・・・)で始まるおなじみの「夏の思い出」。
その尾瀬に行ってきました。学生時代という所謂自主ワンです。
メンバーは今回の目玉である草紅葉に相応しい全員70代。
尾瀬といえば学生時代の記憶では確か夜行列車で沼田に行きそこからバスで登山口まで
2~3時間の感覚です。まさに遥かな尾瀬遠い空です。あれから50年。今は新宿 or 川越から
直通高速バス利用で登山起点の戸倉迄4時間。
今回は時間に追われることなく、休みたくなったら好きなだけ休み、途中コーヒータイム有の伸
び伸び自然満喫です。

一日目は尾瀬ヶ原散策で鳩待峠から見晴らし十字路迄。天気は上々。至仏山、燧ヶ岳もクッキリ。
尾瀬ヶ原のど真ん中辺りで「斎藤カフェ」を店開き、茶菓子セットでゆったり、ゆったり。今日
の宿は「弥四郎小屋」で風呂付です。若干ぬるめでしたけど湯船につかりながら窓から暮れ行く
至仏山を眺めていました。夕食が終わると「居酒屋三木」の開店です。昔話から現在の家庭状況
までワイワイ盛り上がり9時頃就寝。

二日目は尾瀬沼です。自分の感覚では尾瀬ヶ原から尾瀬沼までは殆ど水平移動と思ってましたが
実際は緩やかですが300メートル登ります。木漏れ日の中、静かなる山歩きで途中「斎藤カフ
ェ」コーヒータイム。尾瀬沼の畔のあの有名な長蔵小屋は昔の佇まいのまま健在でしたが一部
潰して新築中でした。三平峠から大清水へ向かいます。昔は大清水までは徒歩でしたが
今では途中の一ノ瀬から大清水までシャトルバスが出てますのでらくちんらくちん。
しかも大清水からは直通高速バスがあり15時前に出発し川越駅に18時前に到着。
いつも通り居酒屋で反省会をして解散しました。

本州最大の高層湿原である尾瀬。環境保護が行き届いており我々の学生時代より綺麗です。
ほとんどの山小屋も昔のままでした。水芭蕉の時期よりも10月末までの頃がおすすめ。